

第135回情報交換会

～繊維製品はいかに作られ、いかに処分されようとしているのか!～

日時：2019年12月11日(水)13:30-17:00

場所：京都工芸繊維大学 13号館 4F 多目的室 (京都市左京区松ヶ崎御所海道町)

https://www.kit.ac.jp/uni_index/access/

https://www.kit.ac.jp/uni_index/campus-map/

(共催予定：京都工芸繊維大学・繊維科学センター、NPO 未利用資源事業化研究会)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。早速ですが下記の通り、令和元年最後の情報交換会を開催します。今回は茨城大学の長田華子先生をお迎えして、南アジアの衣服生産の現場を通じて見えてきた課題等についてお話しを伺い、参加者の皆様とともに持続可能な衣服の生産と消費を実現するためには何をすべきかについて考えたいと思います。また、(株)チクマの中村尚弘氏からはチクマが進められている”SDGs 制服”について話題提供していただきます。さらに、(一社)日本繊維技術士センターの嶋田幸二郎氏からはITMA2019視察で見られた繊維リサイクル機器の現状等について情報提供していただきます。講演会終了後には講師を囲んで名刺交換会(忘年会?)も準備しております。万障お繰り合わせの上、参加していただき、繊維リサイクルの発展について熱く語り合っていると幸いです。なお、準備の都合上、参加の有無を12月4日(水)までに木村宛(E-mail:tkimura426@gmail.com)、ご連絡いただくと幸いです。会員外の参加も歓迎しますのでお知り合いの方々もお誘いください。

敬具

記

情報交換会

開会挨拶

13:30～13:40 木村照夫 氏 (本研究会委員長)

話題提供

13:40～14:20 「ユニフォームリサイクルの現状と将来展望 (SDGs と服育)」

中村尚弘 氏 (株式会社チクマ 環境推進室 環境プロジェクト担当)

トピックス

14:25～15:10 「ITMA2019 バルセロナ視察記、とくに繊維リサイクル機器について」

嶋田幸二郎 氏 ((一社)日本繊維技術士センター 理事長)

特別講演

15:20～16:50 「持続可能な衣服の生産と消費を考える—南アジア (バングラデシュとインド) の事例から」

長田華子氏 (茨城大学 人文社会科学部法律経済学科 准教授)

報告事項等

16:50～17:00

名刺交換会/忘年会 17:30～19:30 頃：(場所：60周年記念館 2F 小セミナー室)

参加費：研究会会員・共催団体 無料、非会員 1000円 (資料代)、名刺交換会/忘年会 3500～4000円